

# 令和3年度 学校経営方針（案） 丹波市立前山小学校

## 学校教育目標

### 自治自立の力を伸ばし、みんなとともに未来を拓く 前山っ子の育成

～個に応じた支援で自己肯定感を高める～

日本国憲法  
教育基本法  
学習指導要領  
兵庫県  
「指導の重点」  
丹波市の教育

地域の願い  
保護者の願い  
児童の実態  
学校評価の反映  
学校運営協議会の方針  
教職員の意志

#### めざす児童の姿

- ふるさとを愛し、人とのつながりを大切にする子
- 学ぶ楽しさを感じながら、意欲的に自らを高めようとする子
- 互いに認め合い、自分も相手も大切にできる子
- 明るく元気に、自分ができることに進んで行動する子

#### めざす学校の姿

- 家庭や地域に開かれ、家庭・地域と共に児童を育てる学校
- 児童の能力を伸ばし、学ぶ楽しさが感じられる学校
- 一人一人の個性が尊重され、児童の居場所がある学校
- 安心・安全に学べる教育環境が整えられた学校
- チーム前山小として、全職員で全児童を支援する学校

#### めざす職員の姿

- 保護者とともに児童の成長を願い、粘り強く取り組む職員
- 児童を一人の人間として尊重し、温かく接する職員
- 働きやすい職場環境をつくる一人となり、協働的に行動する職員
- 教職員としての誇りを持ち、自らの教養と力量を高める職員
- ワークライフバランスを実践し、心身ともに健康な職員

#### 1. ふるさとを愛し、人とのつながりを大切にする子

- ①地域の教育資源を積極的に取り入れ、「地域を学ぶ、地域から学ぶ」意識を育てる。
  - ・ゲストティーチャーの活用
  - ・地域教材による授業実践
- ②体験型学習による自然や人とのふれあいを通じて、「前山のことが好き」と言えるようにする。
  - ・栽培活動
  - ・自然体験
  - ・環境学習
  - ・地域の人との交流
  - ・福祉体験

#### 2. 学ぶ楽しさを感じながら、意欲的に自らを高めようとする子

- ①「主体的で対話的で深い学び」を実現する授業を実践し、知識・理解の質を高め、基礎・基本の定着を図る。
  - ・授業改善の研究推進
  - ・個に応じた指導による個々のつまずきの解消
  - ・がんばりタイムの設定
- ②一人一台タブレットを効果的に活用し、個別の学習や協働的な学習を自ら進めていく力につける。
  - ・学習における様々なタブレット活用方法の追究
  - ・情報モラル教育
  - ・タブレット活用の家庭への啓発
- ③キャリア教育の視点を教育活動に浸透させ、社会（集団）の中で自己実現を図る意欲を高める。
  - ・係り活動
  - ・キャリアノート
  - ・生活目標の肯定的評価
  - ・SDGs教育
  - ・社会体験
  - ・幼小連携

#### 3. 互いに認め合い、自分も相手も大切にできる子

- ①生活指導において、愛され・認められ・感謝される関係性の中で「自己有用感、自己肯定感」を伸長させる。
  - ・「**毎日**」に対する「確かな毎日」の取組
  - ・自分や相手を守るためのルール
  - ・讃美言葉
- ②人権教育を要として、児童の個性を尊重し互いに認め合う集団作りを実践する。
  - ・特別な教科道徳の充実
  - ・学級経営
  - ・特別支援教育の啓発
- ③児童の主体的な活動による「絆づくり」の推進といじめをやるさない学校・学級づくりを進める。
  - ・たてわり班活動
  - ・児童会活動の活性化
  - ・いじめを考える授業
  - ・全職員による児童理解ための情報交流
- ④児童や保護者に寄り添い、粘り強く継続的な不登校対応の実践
  - ・家庭や専門機関との連携
  - ・教育相談体制
  - ・組織的対応
- ⑤長期的な展望に立つ特別支援教育の推進
  - ・児童や保護者のニーズ理解と合理的配慮
  - ・家庭や専門機関、こども園や中学校との連携
  - ・個に応じた進路指導

#### 4. 明るく元気に、自分ができることに進んで行動する子

- ①体を動かす楽しさを体験させることを通して、外で元気に遊ぶ習慣を身に着けさせる。
  - ・系統的な体育指導
  - ・体育的行事の活性化
  - ・学級活動での外遊びや運動遊び
- ②明るい地域や学校にするために、すすんであいさつしようとする態度を育てる。
  - ・地域や家庭と連携した日常的なあいさつ運動
  - ・教職員と児童の一体的な取組
- ③生活習慣に関する正しい知識を身に着け、家庭と連携しながらの健康な暮らしを心かける習慣を育てる。
  - ・保健室と教室との連携
  - ・コロナ対策の浸透
  - ・メディアの善悪の啓発
  - ・重点課題（虫歯、近視）対策
- ④状況判断力を高め、児童の危険回避能力の育成を図る。
  - ・地域と連携した安全防災教育
  - ・震災を風化させない取組

## 学校運営協議会による協働体制

### 学校は

- ・カリキュラム・マネジメントを行い、目標達成のための計画と体制づくりをすすめる
- ・児童・保護者・地域の願いや実態をよく理解し、具体的な目標を共有する
- ・研修を深め、指導力の向上に努める
- ・危機管理体制を構築し、安心して学べる教育環境を整える

家庭訪問・懇談会  
あゆみ・参観日  
お便り・教育相談  
ホームページ  
学校行事・学年行事  
PTA活動  
学校評価  
安心メール など

地域学習・学校行事  
ゲストティーチャー  
学校便り・下校放送  
ホームページ  
オープンスクール  
110番の家・見守り活動  
放課後学習支援  
学校評価 など

### 家庭は

- ・子どもが健やかに育つ、温かい家庭環境をつくる
- ・児童の社会的自立と人格の形成のため、手本を見せる
- ・児童の生活の基盤を作り、基本的な生活習慣を育てる
- ・学校、PTA、地域行事に参加し、人や社会と繋がる

### 地域は

- ・安全で安心して児童が学び遊べる地域環境を創る
- ・人と人のつながりを大切にした地域社会を実現し、地域（社会）を担おうとする子どもの意欲を育てる
- ・地域の資源を活かし、ふるさと教育を推進する